

在宅避難時の注意事項

室内の片付け

飛び散ったガラスなどで足の踏み場もない状態になります。自宅の片づけは、余震もあることからケガに十分注意して、**まずは安心して寝起きできるスペースを確保**します。

落ち着いてきたら徐々に片付ける範囲を広げます。

防犯

被災地では、混乱に乗じた、空き巣などの窃盗や詐欺などの犯罪行為が発生することがあります。**普段以上に防犯意識を持ちましょう。**洗濯物で在宅をアピールし、突然の訪問者にも注意しましょう。外出時は戸締りと警戒をいつも以上にしてください。

情報収集

災害時は停電等の影響があり、行政からの情報提供手段も限られます。**様々な情報が避難所に貼り出されま****す**ので、在宅避難した方も避難所に行くなど、積極的に情報収集を図ることが必要です。

応急危険度判定

被災直後において、二次災害を防止するため、被災した民間住宅について、余震等による倒壊や転倒などの危険性を迅速に調査・判定し、調査結果を建物等に掲示します。**判定によって、要注意、危険となった場合には、在宅避難せず、避難所への移動、または避難先を確保**してください。